

今週のお祈り

聖霊降臨後第16主日(特定18)特祷

主よ、どうか主の民に世と肉と悪魔との誘惑に打ち勝つ恵みを与え、清い心と思いをもって、唯一の神に従うことができますように、主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン



日本聖公会 東京教区
聖パウロ教会 にちようがっこう
〒153-0053 目黒区五本木 2-20-1
でんわ：03-3710-6031

号外 215

発行日
2024年
9月8日

9月に入り1週間が経ちました。まだまだ暑い日が続いていますが、朝晩の風は少しずつ爽やかに、秋らしくなってきたように思います。教会や日曜学校でも秋の催しを計画中です。楽しみに来てね!!



今週の聖書 マルコによる福音書 7:31-37、
31 それからまた、イエスはティルスチルスの地方チルスを去り、シドンを経てデカポリス地方を通り抜け、ガリラヤ湖にいられた。32 人々は耳が聞こえず口の利けない人を連れて来て、その上に手を置いてくださるようにと願った。33 そこで、イエスはこの人だけを群衆の中から連れ出し、指をその両耳に差し入れ、それから唾を付けてその舌に触

れられた。34 そして、天を仰いで呻き、その人に向かつて、「エツファア」と言われた。これは、「開け」という意味である。35 すると、たちまち耳が開き、舌のもつれが解け、はっきりと話すようになった。36 イエスは人々に、このことを誰にも話してはいけない、と口止めをされた。しかし、イエスが口止めをされればされるほど、人々はかえってますます言い広めた。37 そして、すっかり驚いて言った。「この方のなさったことはすべて、すばらしい。耳の聞こえない人を聞こえるようにし、口の利けない人を話せるようにしてくださる。」

聖書からのメッセージ

「心で聴き、心から感謝・賛美を」 主教 高橋 宏幸

耳が聞こえず、舌が回らない人がイエス様によって癒され、大切な力を取り戻していただいた話です。ここで大切なこととは、神様やイエス様の御言を聴きたくても聴けない、賛美したくてもできないで苦しんでいた人をイエス様が癒してくださったことです。その結果、神様の、イエス様の御言を聴き、それを受けて自分からも神様に感謝を捧げ、神様を賛美することができるようにされました。ただし、大切なのは心で聴き、心から感謝、賛美を捧げることです。このことは、自分の力だけではなしに、神様からの恵みと導きによって成し得ることであり、まさに感謝すべきことです。